

小論文試験
【学校事務（一般）】

以下の間について、解答しなさい。

[問]

学校事務職員に求められるものの1つとして、管理職・同僚教職員や保護者・地域住民等と人間関係を構築し、信頼を得ることが挙げられます。このことを踏まえ、次の2点について、400字以上600字以内で述べなさい。

- ◎なぜ学校事務職員に「人間関係を構築し、信頼を得ること」が求められていると思いますか。
- ◎どのように「管理職・同僚教職員」や「保護者・地域住民等」と人間関係を構築し、信頼を得ていきますか。

小論文試験
【学校事務（一般）】

以下の問について、解答しなさい。

[問]

堺市教育委員会は、平成28年2月に本市教育における今後5年間の方向性を示す「第2期未来をつくる堺教育プラン」を策定しました。その中で示しているプラン推進の基本的視点の一つに「横にひろがる教育」の推進があります（下図）。

これをふまえ、事務職員に求められる役割と具体的な取組みについてあなたの考えを400字以上600字以内で述べなさい。

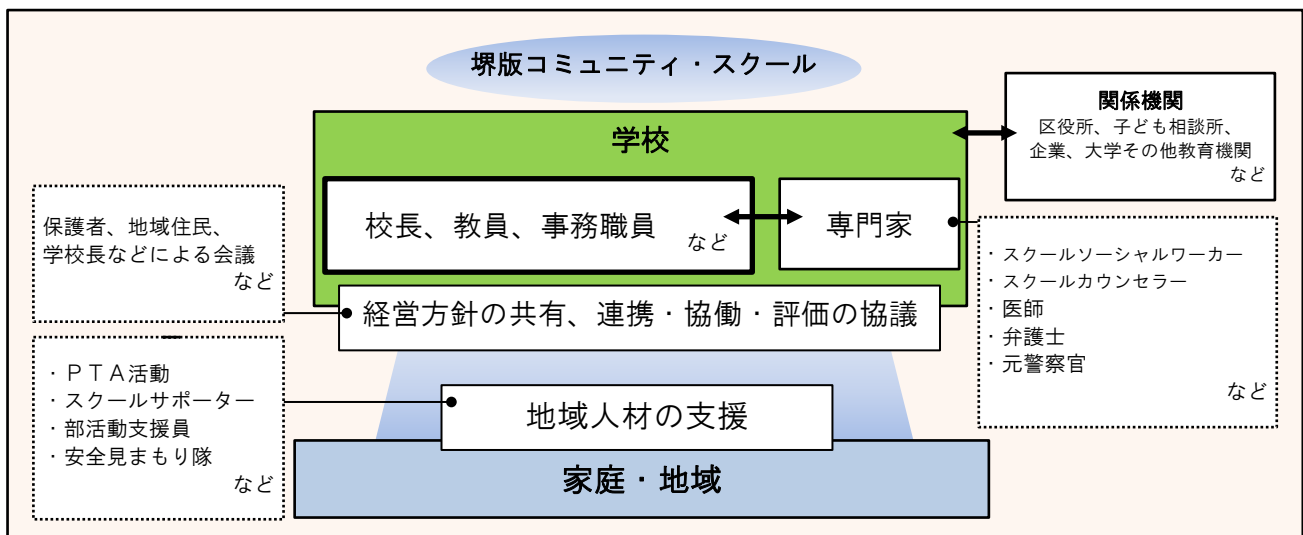


図. 「横にひろがる教育」の推進（一部抜粋）

小論文試験
【学校事務（一般）】

以下の間について、解答しなさい。

[問]

現在、教員の長時間労働が深刻な社会問題となっています。

OECDが2013年に行った国際教員指導環境調査（下表参照）の結果でも、日本の教員の一週間当たりの勤務時間は参加国最長となっています。

あなたは、堺市の学校事務職員として採用された場合、教員の長時間労働を改善するために、どのような取組をしますか。具体的な取組を2つ挙げ、それぞれの取組に対しての理由もあわせて400字以上600字以内で述べなさい。

(表) 国際教員指導環境調査 (TALIS 2013) 教員の仕事時間

	指導（授業）に使った時間	学校内外で個人で行う授業の計画や準備に使った時間	学校内での同僚との共同作業や話し合いに使った時間	生徒の課題の採点や添削に使った時間	生徒に対する教育相談に使った時間	学校運営業務への参画に使った時間
日本	17.7時間	8.7時間	3.9時間	4.6時間	2.7時間	3.0時間
参加国平均	19.3時間	7.1時間	2.9時間	4.9時間	2.2時間	1.6時間

	一般的事務業務に使った時間	保護者との連絡や連携に使った時間	課外活動の指導に使った時間	その他の業務に使った時間	仕事時間の合計
日本	5.5時間	1.3時間	7.7時間	2.9時間	53.9時間
参加国平均	2.9時間	1.6時間	2.1時間	2.0時間	38.3時間

小論文試験
【学校事務（一般）】

以下の問について、解答しなさい。

[問]

平成29年4月に学校教育法の一部が改正され、学校事務職員の職務規定が「事務に従事する」から「事務をつかさどる」となり、学校事務職員の主体的・積極的な学校運営への参画が法的に位置づけられました。（学校教育法第37条第14項）

このことをふまえ、これからの学校事務職員にはどのような役割が求められていると思いますか。また、その役割を果たすために、あなたはどのような取組をしていきますか。具体的な取組を2点挙げ、あわせて400字以上600字以内で述べなさい。

小論文試験
【学校事務（一般）】

以下の問について、解答しなさい。

[問]

「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について（答申）」（平成31年1月25日 中央教育審議会）では、『学校における働き方改革の推進に当たっては、事務職員の校務運営への参画を一層拡大することが必要である。』と記されています。

このことをふまえ、学校事務職員の校務（学校にかかわる仕事）運営への参画について、あなたはどのように取り組みますか。具体的な取組とその理由を400字以上600字以内で述べなさい。